2008/11/13

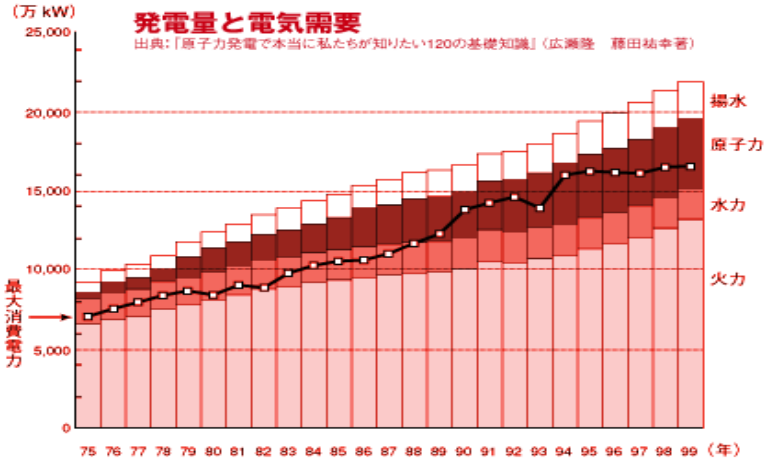
原子力発電の諸問題

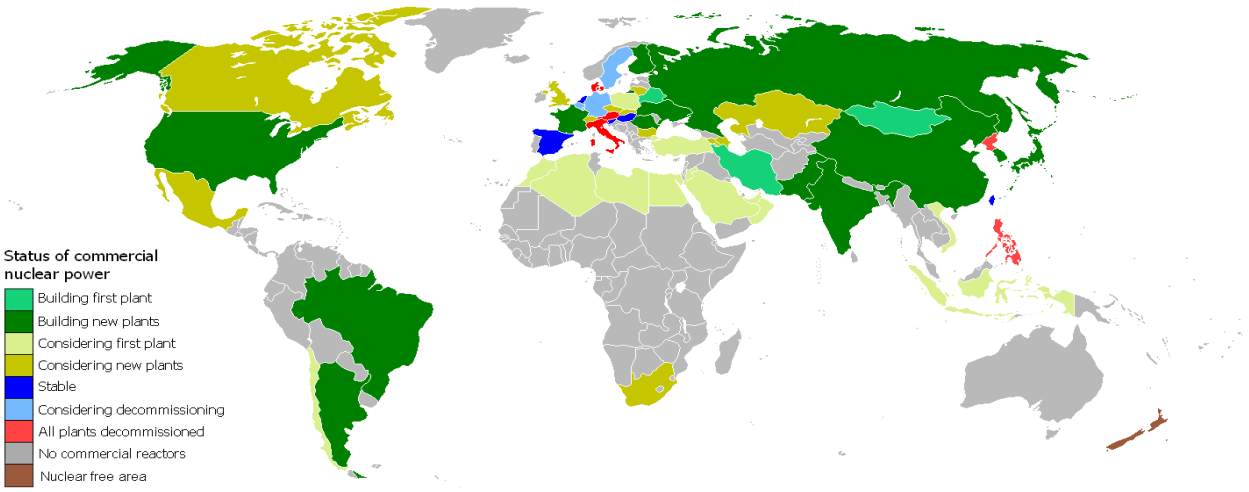
E060307 筒井＊＊

発電方法において環境に良いとされている原子力発電は、本当に地球に優しいのか、危険なものを作り出して後の世代に残すだけではないのか、その有効性・問題性を経済面、環境面両方から考え、対比し、そこから原子力発電の性質を考えたい。

序章～原子力の普及率～

・日本及び各国がどれくらい原子力発電を行っているか。





原子力の世界の現状：緑系→原子力発電を持つ国。

青系→原子力中止、廃炉した国。

赤→全ての商業用原子炉を廃炉した国。

第一章～原子力発電に対する一般認識～

・環境に良い。
・経済優位性が高い。
・資源の効率性が高い。
・「プルサーマル」計画。

第二章～原子力発電の経済・環境に対する諸問題～

・他電源と比較して、経済的優位性がそれほど高くない。
・放射能汚染物質。
・必ずしも環境に良いということがいえない。

第三章～放射能の危険性・廃棄物の処理問題～

第四章～原子力発電の今後最善策～

参考資料：「原子力発電で本当に私たちが知りたい１２０の基礎知識」
「高レベル放射性廃棄物の安全・確実な処分に向けて」原子力発電環境整備機構
「埋め捨てにしていいの？原発のゴミ」
「わが国における高レベル放射性廃棄物地層処分の技術的信頼性?地層処分研究開発　第２次取りまとめ一　　概要」
「『高レベル放射性廃棄物　地層処分の技術的信頼性』批判」